

平成21年10月20日

各位

上場会社名 株式会社 LTTバイオファーマ  
 代表者 代表取締役社長 鈴木 巖  
 (コード番号 4566)  
 問合せ先責任者 取締役研究開発本部長 新居 泰  
 (TEL 03-5733-7391)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52	△238	164	173	1,317.43
今回発表予想(B)	42	△227	161	170	1,291.82
増減額(B-A)	△10	11	△3	△3	
増減率(%)	△19.2	4.6	△1.8	△1.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	621	△444	△223	△13	104.13

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35	△222	184	194	1,473.01
今回発表予想(B)	33	△213	179	189	1,433.73
増減額(B-A)	△2	9	△5	△5	
増減率(%)	△5.7	4.0	△2.7	△2.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	18	△476	△106	△2	△18.10

## 修正の理由

連結につきまして、第2四半期では売上高が当初予想比19.2%減の42百万円となり、予想を下回る結果となりました。主な要因は、EIP事業において当初見込みよりEIP製品の打錠試験に時間を要してしまったため、受注及び出荷が下期にずれ込んだこと及び創薬事業において製品の販売終了があったため当初見込みよりロイヤリティ収入の減少があったこと等です。しかしながら、継続して事業費用の節減に取り組んだ結果、四半期純利益は当初予想比△1.7%減の170百万円となりました。なお、個別につきましては現在まで概ね当初計画通り進捗しております。

## 通期の見通し

現時点において、EIP製品の受注状況は第2四半期までの減収分を確保し、計画通りに進んでおります。従いまして、連結及び個別ともに通期業績予想は平成21年4月30日に公表しました数値から修正は行なっておりません。

※上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上